



医療法人 光愛会

〒569-0814 大阪府高槻市富田町3-29-13

Tel. 072-629-9077 Fax. 072-629-9078

Web. <https://kouai.net>



KOUAI PRESSES



TALK THEME

精神科作業療法士
について

OCCUPATIONAL THERAPIST

そして人は社会に

魚は水に、

鳥は空に、



精神科 作業療法士

について

取り組み

連携

未来図

座談会メンバー

Today's Members

ファシリテーター



医療法人光愛会
法人本部

佐々木



光愛病院
作業療法士

上田



訪問看護ステーション
アユース高槻
作業療法士

宮田



こうあいクリニック
作業療法士

播本

患者さまから どのように呼ばれる？

佐々木 本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。まず素朴な質問ですが、患者さんや利用者さんからは普段どのように呼ばれることが多いですか？

上田 私は「上田さん」と名前と呼ばれることが多いです。

宮田 訪問でもデイケアでも、私も基本は名前です。

播本 私も同じです。作業療法士と呼ばれることはほぼないですね。

精神科作業療法士では どんな仕事をしているの？

佐々木 続いて、精神科での作業療法について教えてください。どんな取り組みをされていますか？どうしてもパッと浮かび上がるイメージは、機械や歩行器等なのですが。

上田 従事する場所によって求められることが異なるので雑な説明になってしまいますが、リハビリテーションという機能回復と捉えられがちですが、作業療法は目的を達成するために環境や道具なども利用し、QOL向上を図ることを目的としています。リカバリーの考え方を知ったとき、作業療法士と近いと思いました。作業をして頂くことで、適度な刺激から「現実感の回復」「病的体験から距離を取る」

「自己理解」「自信」「達成感」「自己肯定感」「所属感」などを得ていただくことを大切にしています。患者さんに、自分は“このままでいいんだ”“ここにいていいんだ”という感覚を持っていただく支援ですね。

宮田 そうですね。精神科訪問看護での作業療法士の役割は、必ずしも看護師と大きく違うわけではありません。同じように訪問して、同じような支援を行うことも多いんです。私が大事にしているのは、健康な生活を送るだけでなく、その生活を“より豊かにする”というところが、作業療法の目指すべきところだと思います。「もっとこんなことをやりたい」「こうありたい」という、ご本人の希望をどう引き出すか、そして希望をどう実現していくか。“より豊かに”という部分を目指して、関わっていくようにしています。

播本 クリニックのデイケアでは、生活そのものを整えるというイメージです。その“整え方”は人によって違うので、対象者ごとにオーダーメイドで関わっていきます。そこでキーワードになるのが「作業の提供」です。「振る舞い方や活動（それに付随する考え方、工夫）」を提供するイメージでもあります。デイケアでは一緒にカラオケや昼食づくりを楽しんだり、心理教育などの講義や就労支援も行っています。デイケア全体のプログラム構成や相談業務も行っています。生活の張りをそのままキープできれば、気持ちの浮き沈みも大きく揺れずに過ごせるのかな、と考えたりします。今日もちょうどお昼に伺ってきたんですが、そんなふうに、その人の生活や希望…実際にできること・できないことの判断も含めて、生活そのものを整えていくということを意識して関わっています。

TALK THEME

ABOUT
OCCUPATIONAL THERAPIST OF KOUAIKAI

精神科作業療法士について

距離感について —「近い存在」の作業療法士

佐々木 患者さんとの距離感についてはいかがでしょうか？

宮田 訪問の場合は、基本的に1対1でご自宅に伺う形になるので、距離感がほかの場所で働く作業療法士よりも、もっと近い関わりになると思います。

上田 病院の精神科作業療法では、患者さんが主体的に考えたり気づいたりできるようにしていただきたいと思っているので、こちらから答えを出すということは、あまりしないようにしています。

宮田 作業療法士は「楽しい活動を一緒にする人」というイメージを持たれやすいかもしれませんね。

多職種連携について

佐々木 他職種との連携はどのように行っていますか？

上田 病院では医師、看護師、精神保健福祉士、薬剤師、心理士、栄養士など多くの専門家がそれぞれの専門分野を担っているので、各々の関わりを生かしあえる連携を大切に考えています。具体的には作業療法の関わりや視点を伝えるよう、担当の作業療法士が報告書を定期的に上げることや、申し送りやカンファレンスに積極的に参加し日常的な情報交換を大切にするようにしています。病院での精神科作業療法では集団でバラレルに関わるという

のが特徴だと思います。他の職種が1対1で言葉を返していくことが多い中で、集団の中でどのように行動されるか、どのように感じられるか、どのようなことを学ばれるかという点を意識して、客観的評価させていただくというのが、特徴といえます。

宮田 訪問看護ステーションアユースでは、私以外は看護師なので、看護師の皆さんに仲間として入れてもらっている感じです。

播本 こうあいクリニックも作業療法士は私一人ですが、気負わずに連携できています。



作業療法士同士の 連携・勉強会

佐々木 作業療法士同士ではどんな連携を取られていますか？

上田 さらに連携していけるといいなと楽しみにしています。今行っていることは月に一度の作業療法士勉強会です。アユースから宮田さんが毎回病院に足を運んでくださり、充実度が増しました。内容は担当になった作業療法士が自由にテーマを決めています。各ケースの相談もしていますが、スタッフ自身の悩みも相談したり、例えば、「患者さんにこう言われたらどうしていますか？」とか、こんなこと聞いていいのかなと思うような内容などをお互いに共有できればと考えています。



佐々木 ありがとうございます。宮田さんも今、勉強会にご参加されていると伺っていますが、連携したことで得られたこと、良かったと感じたエピソードなどはありますか？

宮田 アユースグループの中では作業療法士が一人なので、作業療法士のスタッフと会えるだけでも心強いと感じています。一緒にやりたことはたくさんあります。

今後、連携をして 取り組みたいこと

佐々木 なるほど…。では今後、具体的にどんなことを連携をして行っていきたいですか？

上田 若手の作業療法士に幅広い経験をしてほしいので、デイケアのプログラムに入らせていただくとか、訪問に同行させていただくとか、身近な他事業所のお仕事を学ばせていただきたいと思っています。地域の患者さんと顔がつながることで、入院された時など、安心感を感じてもらえたらと思います。あとは、他部署の作業療法士に病院のプログラムにもぜひご協力をいただいて、マンネリ化の打破というわけではありませんが、退院に向けて外の風を入れていただけるようなご協力を、そして患者さんが退院のときの安心感になる顔のつながりもお願いできればと思っています。

宮田 訪問で利用者さんと1対1で関わっていて、やっぱり次の段階として、いろんな日中活動

の場に行けるようになっていったらいいなと思っています。実際に、そういう場所に行きたいという希望を持っている利用者さんもいますが、新しいところに行くのはすごくハードルが高いんですよね。そのハードルを乗り越えるために、なじみのスタッフである私が一緒にデイケアに行ったり、そうした日中活動の場に一緒に行ったりすることで、“つなぎ役”になれたらいいなと、それが大事な役割だと思っています。同じ法人内の事業所なので、スムーズに移行できるように、密な連絡や連携ができればいいなと思っています。

播本 いろんな人と話し合っていく中で、様々な考えを聞くことは大切ですし、勉強になることも多いです。

INITIATIVES

INTERDISCIPLINARY COLLABORATION



THE FUTURE VISION FOR



精神科作業療法士について

患者さま・利用者さまへ メッセージ

佐々木 それぞれの事業所で、同じ作業療法士であってもいろんな見方をされていて、それを共有することで、より多角的な視点が持てるというところで連携されているのだなと、感じることができました。ありがとうございます。では、最後になります。患者様や利用者様に向けて、皆さんから何かメッセージがあればお聞かせください。

上田 共に過ごすこと、作業することで、“大丈夫”という安心感、豊かな人生につながる可能性があるのではないかと感じています。一緒に作業ができれば嬉しいです。

播本 たのしい生活、心地よい生活のお手伝いができればと思っています。よろしくお願いします。

宮田 地域での暮らしを豊かにする支援をしたいと思っています。お気軽にご相談ください。

今年も光愛学会を開催します。ぜひ、どなたでもご参加ください！

2026
光愛学会
第9回

“対話で出来ること

自分らしく生きるを支える”

参加
無料

予約
不要

一般
歓迎

2026
3月14日 SAT

10:00~16:00

会場

高槻城公園芸術文化劇場 南館
サンユレックホール+中スタジオ4

〒569-0077 大阪府高槻市野見町 6-8

【アクセス】 阪急高槻市駅から徒歩約8分 / JR高槻駅から徒歩約13分

光愛学会についてのお問い合わせ

koaigakkai@koaikai.onmicrosoft.com

特別
講演

もりかわ

森川 すいめい [精神科医・鍼灸師・オープンダイアログトレーナー]

1973年東京都生まれ。精神科医、鍼灸師。都内の医学部在学中、2003年にホームレスを支援するNPO法人「TENOHASHI」を設立し、理事に就任。精神科医として複数の精神科病院に勤務したのち、都内のクリニックにて診療訪問を行う。フィンランド発祥の「オープンダイアログ」を知り、現地でオープンダイアログ養成コースを受講。2020年、日本の医師として初めてトレーナー資格を取得した2名のうちの1人。著書に『感じるオープンダイアログ』（講談社現代新書）など多数。

関連事業・施設紹介



光愛病院

大阪府高槻市奈佐原4-3-1
TEL. 072-696-2881 FAX. 072-696-6402



ひかりクリニック

ひかりクリニック

大阪府大阪市生野区鶴橋2-18-10 88ビル2F
TEL. 06-6741-8000 FAX. 06-6741-8001



こうあいクリニック

大阪府高槻市大畑町6-15 2F
TEL. 072-697-1700 FAX. 072-697-1701



高槻地域生活支援センター オアシス

大阪府高槻市松川町25-5
TEL. 072-662-8130 FAX. 072-662-8131



けあほーむ はばたき

けあほーむ はばたき

TEL. 072-670-2220 FAX. 072-670-2230



訪問看護ステーション アユースグループ

アユース高槻

大阪府高槻市桜ヶ丘南町23-5 桜ヶ丘医療ビル2F
TEL. 072-695-7910 FAX. 072-695-7905



アユース高槻 西冠サテライト

大阪府高槻市西冠3-41-6 ORANGE BASE西冠 3号室
TEL. 072-691-8102

アユース吹田

大阪府吹田市岸部南1-24-3 アクア
TEL. 06-6317-7878 FAX. 06-6317-7879

アユース森ノ宮

大阪府大阪市東成区東小橋1-9-19 玉造駅前ビル3F
TEL. 06-4303-3251 FAX. 06-4303-3252